

美少女暴君

亂格格排泄
记录

DOJIN
R18
成人向け

F.W.ZHolic



サーヴァント、ロネ。
ここに参

どうしてんだ?

うああ!?

これは一体

——って、胸が膨られ上
がっているのではないか!?

ま、まあ! 牛柄の服でも、
余に似合うことは変わらぬ!
この程度で余を動搖させようなど

ドン



きつい…

待って
こ、これは…?!

母乳だとお!?

その通り! コスプレ見たさでわざわざ召喚するわけないだろ?
この礼装は強制膨脹効果付きでね、
乳腺を活性化させ母乳の分泌を催すのさ!

じゅう!

ダーン!

このような演目は
流石の余でも引くぞ

ぐぬぬ…

ほら
絞り出さないとどんどん
大きくなるぞ?

はいはい、そんな格好に言
われても怖くないよーと
余にこんなことして、
ただで済むと思っているのか!?



何故だ：
絞つただけでイッてしまつただと!?

ククッ、これも礼装の効果ってな!
乳腺と乳首を性器より何十倍も敏感にして
乳搾りでセックス以上の快感
を得られるのさ!

マンコいじるために
足で絞るのか?
こいつあ見ものだぜ、
ガハハ!

くつ：
この余に：
このような醜態を
晒させるとは…

いかん…絶頂しすぎて…
頭がおかしくなりそうだ…

いや、本当におかしくなっているのか!?
思考が纏まらぬ上に意識もぼんやりと…

当たり前じゃないか
お前くらい我の強い英靈だと
いつもなら我慢することなんて
造作もないだろうが

今の人格薄められて思考能力
もアホ以下になつているお前が
この強烈な快感に対抗
できるわけないだろ！

ようやく気づいたか?
その母乳はお前の人格から変換されたものだ!
つまりお前が快感を貪るために絞り出
したこの液体はお前の人格そのもの!!
この礼装の真の効果なんだよ！

なんとお!?
早く止めねば…

と…止まれ…

あああ!
何故止まらないのだ

そのようなことが…
脳みそが馬鹿
になつてしまつうう



ガツツってやつか?
まだ少しだけ意識が
残つてゐるようだ
全く世話を焼かせる

あーあー
あちこち溢しちゃつて
もう回復不可能だねえ

い…かん…

ならばこいつの
出番だ

漏らしたらまずいから
蓋しておいてやつた
感謝しろよな！

ふおおん!?

待つて、何を

卑怯者め！
よくもこんな暴挙を…

焦つて出すなよ？
こいつはお前の大事な大事な人格だ
一旦返そうじゃないか
ただしアルからだがな！

はっ!?
今のは…
ま…お腹…くるしい…

うっせえな、
しっかり受け止めろよ——
射精すぞ！！

待つて、
今出されると…

ああ：噂通りの名器だ
さっそく出ちまいそうだ

ふおおお!?

三発目！

四発目！

五発目ッ！

もう…

六発ッ！

くつ…くつ…
まだまだ…この程度…
見くびるなよ
今から連續射精浣腸パーティーだ、
二発目行くぞ！！

出したばかりじゃ
何故萎えぬ？

ゼエ…ゼエ…

そろそろお開きとするか
さて、お別れの時間だ

クソツ…
そんな馬鹿な…
こんな結末…
余が認めぬ…

だが…

!?今それを抜くと

そう、美少女暴君の人格
が異臭をする排泄物に早変わりだ
でも安心しろ
アレにはまだ利用価値があるからな
ちゃんと保管しておくよ

——ほおおおおおお♥♥

気持ち良すぎて
我慢ならないいい！
わかる…意識が霧散していく…
もう快楽しか残らない♥♥♥

バケツ一杯じゃん
流石は器の大きい皇帝様だ

さっきまで生意気だった英靈も
今や排泄物の溜りだ
諸行無常つて感じだな



オナホの場合

本製品はとある英靈の人格を抜き取り作成されたオナホールです。表情も感触も完璧に再現しております。

非貫通式ではありますが、口周りは薄めの素材で仕上げておりますので射精した際そこは膨張し、普通の人形では味わえない趣があります。

特殊な製法を用いていますので、英靈の意識は残っているまま自身がオナホとして使われる過程のはつきり知覚できます。

特殊な方法を使うと声が聞こえてくる場合もありますが、具体的に何を言っているのか判別できません。



公共便所の場合

手足はコンクリートの中に埋め込まれ
体幹だけ露出している
和式便所として使用する場合、
柔らかな胸と尻はマットとして利用できる
小便器の場合、穴がちょうどいい位置にあるので
便器より性玩具として使われることが多い

が、試運転の際に人形
へのダメージが想定
以上だつたため本体の
導入を見送ったのであつた

エピローグ

ネロの人格と本体を取り戻したものの、肝心な技術が欠けているため、物質化した人格を別の形にして、体に挿入する処置を余儀なくされた。

人格棒（仮）



しかしこのやり方には欠点がある
挿入した状態を維持する
必要があるため、
激しい戦闘の中でも、
足を擦り合わせて絶頂に達することで、
ムラムラを解消しなければならない

彼女は、
彼女は、
彼女は、
彼女は、
彼女は、

そのため戦闘が終わる度に、
彼女は自分の人格で出来た張り型で激しい
自慰を繰り替えている

はっ…まずい、
この感覚がクセになる…
人格棒が出入りする度に…
意識が覚醒と失神の間で揺らぐ

普通のセックスじや何度も失神
し続けて到達した絶頂
とは比べ物にならない！



あとがき

今年は仕事の量が異常にきつかったので、今までで一番苦労した同人誌作りでした。本来出す予定だった本も落ちました。自分だけ置いていかれることに耐えられないので、厚かましくも何とかこのラクガキみなな本を作りました。丑年なので牛コスにしようという安易な発想でしたが、どこで間違ったかこんな外道なテーマになってしまいました。タイトルつけた瞬間こりゃもう後戻りできないぞって気持ちに。

ハードなテーマは前から好物ですが、自分で描くのは近年からです。そのきっかけはというと、Plurkで台湾の同人誌はワンパターン、もっと色んなもの読みたい」というコメントを見たからです。これに関して私も同じ気持ちです。読者の立場からすれば、普通のエロは好きだし受け入れられやすく、特に問題はないのですが、たまにちょっと変わったテーマの同人誌も読んでみたくなります。まあ、ここは同類のために作った本ということで一つ。もし今後「お前のせいで変な性癖に目覚めてしまった」的なコメントを頂けることがあればそれは非常に喜ばしいことになるでしょう。

ちなみに人格排泄というシチュに初めて触れたのは煌野一人先生のJK退魔部でした。とても素晴らしい作品ですので、機会があれば是非。

今年はウィルスのせいで、イベント関連は厳しい状況になるでしょう。コミケが懐かしいです。早く感染が収まってオタクが安心して会場に行けるように祈っています。

書名：美少女暴君乳搾り人格排泄録（美少女暴君の乳搾り人格排泄録）

製作：FAN

発行：F.W.ZHolic

印刷：樺舍印前

初版：2021/02

PIXIV：1434758

Twitter：@alex30818

Facebook粉絲團：@fwzholic

Plurk：@fwz_0716

F.W.ZHolic

